

令和4年度

新潟市水道局建設工事入札参加者向け説明会

説 明 会 資 料

令和5年3月8日 開催
新潟市水道局 総務部 技術管理室

「低入札価格調査制度」について

令和5年3月8日

新潟市 水道局 総務部 技術管理室

「低入札価格調査制度」について

目 的

落札（候補）者を決定するにあたり、契約内容に適した入札金額か調査し、適正な履行がなされるか、または、公正な取引の秩序を乱していないかを調査すること。

実施時期

令和4年4月1日以降に公告する工事から実施
（令和4年3月31日付で新潟市水道局総務部経理課より発出）

「低入札価格調査制度」について

調査対象案件

最低制限価格を設定しない建設工事の一般競争入札案件

- ①WTO工事
- ②総合評価方式入札工事
- ③その他新潟市水道事業管理者が指定する工事

調査基準

低入札価格調査を行う場合の基準は、次の計算式で算出した予定価格の算出の基礎となった額の合計額（10万円未満切上）を調査基準価格とし、これを下回った場合に調査する。

- ①直接工事費の100分の97
- ②共通仮設費の100分の90
- ③現場管理費の100分の90
- ④一般管理費の100分の68

「低入札価格調査制度」について

実施方法

最低価格入札者又は最高評価点者が調査基準価格を下回った場合は、落札（候補）者の決定を保留し、当該者に所定の資料を提出させ、契約を履行するにあたり不適合であるか否かを調査する。ただし、設計額に対し、次のいずれかの基準を満たさない場合は、不適合とみなし、失格とする。

- ①直接工事費：100分の95以上
- ②共通仮設費：100分の90以上
- ③現場管理費：100分の80以上
- ④一般管理費：100分の40以上

※最低価格入札者又は最高評価点者以外の者は、調査対象とはなりません。

「低入札価格調査制度」について

落札者の決定

調査の結果、不適合でないと認めるときは、落札（候補）者の決定をする。

不適合である場合は、落札者とせず、次順位者が調査基準に該当する場合は、改めて当該者を低入札価格調査する。

詳細については、新潟市水道局のホームページをご覧ください。

新潟市水道局ホームページ>水道局事業者窓口>入札・契約制度等に関する通知>低入札価格調査

「工事成績評定実施要領」の改正について

令和5年3月8日

新潟市 水道局 総務部 技術管理室

「工事成績評定実施要領」の改正について

1. 現行の運用表を見直すことに伴う改正

別紙2 工事成績採点の考査項目別運用表(上水道・土木)【担当係長等】

4. 工事特性

I 構造物の特殊性への対応

1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事
(1.について)

旧

- ・ 口径φ400以上の上水道管工事
- ・ 一級河川において河川幅概ね15mを超える水管橋工事(橋梁添架工事は除く)
- ・ 導・送・配水幹線における不断水工事

新

- ・ 口径500mm以上の上水道管工事(耐震継手のダクタイル鋳鉄管又は溶接鋼管)
- ・ 工事全体において深さ3m以上の掘削を行う上水道管工事(項目Ⅲ→項目Ⅰ)
- ・ 土被り3m以上、延長6mを超える下越しをする上水道管工事(項目Ⅲ→項目Ⅰ)
- ・ 一級河川において河川幅概ね15mを超える水管橋工事(橋梁添架工事は除く)
- ・ 導・送・配水幹線における不断水工事

Ⅱ 都市部等の作業環境、社会条件等への対応

6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 (6. について)

旧

- ・ DID地区での工事
- ・ 上記地区以外で振動・騒音に配慮した夜間工事

新

- ・ 周辺住民等に対する振動・騒音に配慮した夜間工事

Ⅲ 厳しい自然・地盤条件への対応

11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 (11. について)

旧

- ・ 工事全体において3m以上の開削を行う上水道管工事(項目Ⅰへ移動)
- ・ 土被り3m以上、延長6mを超える下越しする上水道管工事(項目Ⅰへ移動)
- ・ 市街地での夜間工事(項目Ⅱへ移動しまとめた)

新

- ・ **地盤改良を実施した工事** 【土木学会地盤改良工法技術資料等 参照】
(対象：置換工法、圧密・排水工法、締固め工法、固化工法、注入工法)
(対象外：山砂入替、簡易ウエル、釜場排水)

別紙5 施工プロセスのチェックリスト(上水道・土木)

1. 施工体制

Ⅱ 配置技術者／現場代理人・監理・主任技術者

○監理技術者又は主任技術者

旧

17 技術者が現場に専任している。(建設業法第26条第3項)(契約金額が建築7千万円以上, その他工事3.5千万円以上(元請・下請に係わらず))

新

17 技術者が現場に専任している。(建設業法第26条第3項)(契約金額が建築8千万円以上, その他工事4千万円以上(元請・下請に係わらず))

2. 新規項目追加に伴う改正

別紙1 工事成績採点の考査項目別運用表(上水道・土木)【監督員】

5. 創意工夫

I 創意工夫

1. 施工関係

15. 「施工(情報・管理)システム」の活用に関する工夫
(※本項目は2点の加点とする。)

5. その他

34. その他(電子納品を実施した。)
(※本項目は2点の加点とする。)

工事成績の加点方法

評価項目	評価点	計算式	得点
施工情報・管理システム	2点	2×0.4	0.8点
電子納品(竣工図書関係書類)	2点	2×0.4	0.8点

※適用日

令和5年4月1日以降に契約する工事より適用

※詳細については、新潟市水道局のホームページをご覧ください。

新潟市水道局ホームページ



メニュー一覧・水道局事業者窓口



水道局各種様式集



様式・要綱集(工事検査・成績評定)



上水道・土木工事成績評定

ICTを活用した施工品質管理

目 的

- ・ 人手不足の解消（作業平準化、若手活躍、省人化）
- ・ 施工、品質管理の維持及び向上（正しい手順、正確な管理）
- ・ 施工手間の効率化による工事促進（日進量向上、更新延長増）

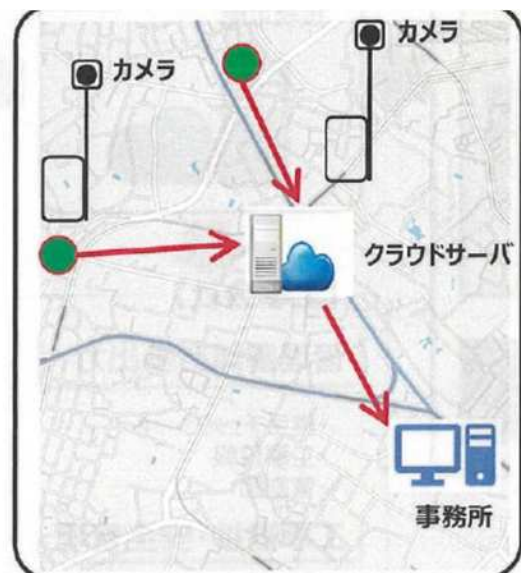
システムの機能

- ・ 携帯端末を使用し接合チェック項目を入力することで合否を自動判定
- ・ 継手チェックシート、工事日誌等を自動作成
- ・ 作成書類をWEBシステム上でリアルタイムに確認、出力が可能

手書き



携帯端末
から入力






現場モニタリングのシステム概要


- ・ 施工現場の撮影画像をWEB上で閲覧できる。
- ・ 撮影した画像がクラウドサーバに送信、保管されるため遠隔地からでもリアルタイムに施工現場の状況が確認可能

- ・ 施工現場が遠隔地の場合、トラブル等への対応を迅速に行える。
- ・ 施工時間帯が夜間の場合、その日の施工状況を確認することができる。


<現状>
据置型カメラ




据置型カメラ (高画質版)




<追加>
ウェアラブルカメラ
ミニバックホウ搭載型カメラ



カメラ
通信SIM内蔵





バッテリー内蔵
配管作業者のヘルメットに装着




3つのカメラを取り付け

カメラ取付例




【配管作業の撮影例】

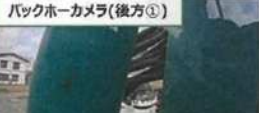
据置型カメラ




バックホウカメラ(前方)




バックホウカメラ(後方①)




バックホウカメラ(後方②)




【Web画面】




(前方)



(後方①)



(後方②)



後方カメラで、前方カメラで撮影できない配管作業を撮影